



10月28日開催

## 2021年3月ダイヤ改正検証についての申し入れ

東地申第18号

### 【田町運転区】団体交渉を行う！【その1】

1. 田町運転区における食事を目的とした乗務の中断は稠密線区と同じ時間帯に設定すること。

回答:乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

- 具体的には、平日の117行路泊り場面で、1622E到着～回1682E出区までの時間だが、時間帯が早すぎる。泊地到着後もあるが、場所も含め現実的ではない。ヒヤリング等で確認はできているか？
- この列車を田町持ちとしたい考えは聞いたので、出区の持ち替え等で対応を検討してほしい。

組合

- 一般線区なのでダイヤに縛られる。いずれかの時間で食事をとってほしい。箇所とのトレースは行っているが、117行路についての意見は出ていない。
- ダイヤ、泊地、他区所との兼ね合いで乗りっぱなしになるという認識はある。改めて意見をいただいたので、できる配慮はしていく。

会社

2. 93行路の睡眠を目的とした乗務の中断を拡大すること。

回答:乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

- 改正前より30分ほど睡眠時間が短くなり、社員から多く意見が出ている。時間が短くなった原因は把握しているか？
- 30分の違いで大きく意見が出た。徒歩時分が20分ほどある中での減少なので厳しい。次回改正で少しでも到着時間を早くしてほしい。
- 明けの乗り出しは過去にはホーム出区だったが、それも含めてどうか？

組合

- 担当列車の変更があった。他区所との兼ね合いもあり、前ダイヤから比べると短くなったという認識である。
- 今回は終電繰り上げ等もあり、現行のものとなった。今後もダイヤの変化などを鑑みながら検討していく。
- 基地に入ることが前提。品川駅工事による支障などがあり、現在はホームでの定期留置は難しい。今後の状況によってはできるかもしれない。

会社

3. 国府津車両センター泊行路の睡眠を目的とした乗務の中断は着発7時間以上とすること。

回答:乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

- 改正の提案時、131行路で平・休の渡り場面が5時間40分しかなく、6時間を切っていたが、調整により解消された。この点は感謝申し上げる。渡りの部分も含めた検討してほしい。
- 一般線区における規定も加味し、行路設定をしていただきたい。

組合

- 渡りも確認したうえで提示している。国府津は入出区の車種も多く、支社間の調整等、全体の行路バランスを考慮しており、難しい部分があるが、今後も配慮はしていく。
- 規定についてはもちろん考慮したうえで、行路作成をしていく考えである。

会社



10月28日開催

## 2021年3月ダイヤ改正検証についての申し入れ

東地申第18号

### 【田町運転区】団体交渉を行う！【その2】

4. E261系における自動出区点検をE235系横須賀線仕様と同程度の所要時間になるようにシステム改修すること。

回答:引き続き状況を把握していくとともに、関係箇所と調整していく。

- 前回も自動出区点検機能の所要時間の違いについて申し入れているが、以降で何か分かったことはあるか？
- 機能面では統一されていたほうが扱いやすいと考える。

組合

- E235系とE261系でINTEROSのメーカーが異なっている。三菱製では時間のかかる保安装置の点検はバックグラウンドで行い、最後に結果表示するが、日立製では1つずつ項目を進めているため、時間がかかる。
- 時期は分からないが、改修予定であり、本社にも引き続き伝えていく。

会社

5. 早川泊、平塚泊において女性寝室を増設すること。

回答:早川駅、平塚駅の女性寝室を増設する計画はないと聞いている。

- 前回交渉でも申し入れたが、現在も話は出ていないのか？
- 早川に関しては、泊が2行路あるが、女性寝室は1室しかなく、急務であるとの認識だ。
- 平塚は女性浴室が1つしかなく、到着時間が被ると待ちが発生する。シャワー室などが増設できれば改善されると考える。
- 勤務手配で変番も多発しており、交番順序で乗れないことで知悉度の維持などの課題も出てくる。
- ホテル泊も可能かと思うが、そこを活用していくのはいかがか？
- 今後、他区所も含めて女性の配属が増えることが想定されるが、設備面などで整備していく計画はあるのか？

組合

- スペースの問題や、建物が古く増築が難しいと聞いている。
- 引き続き要望は関係箇所に伝えていく。
- 現地はスペースの問題などもあるが、浴室についての視点をいただいたので、こちらも横浜支社に伝えていく。
- 交番順で乗ることは理想であるが、現実的にできない部分もある。乗れない行路のフォロ一も必要であると考え。
- 現状ある施設を使うことが前提としてあるが、全体を見て最適の対応をしていく。ホテル泊を否定するものではなく、現場判断が必要があれば活用してほしい。
- 新規配属に関しては現場と調整して人数等決めている。設備面では本社も同様の認識であり、女性の活躍できる場を広げていく考えである。

会社

安全・ゆとり・働きがいある職場をみんなで目指そう!